

平成21年度耕作放棄地再生利用緊急対策事業で行った実証ほ場の状況を報告させていただきます。

<平成27年度実証ほ場だより>

昼間字寺尾 67 番地の実証ほ場において鳥獣害の被害状況の検証を行いました。土地管理者や東みよし町職員が参加し、JA アグリサポートの谷藤さんに、作物の被害状況や効果について確認しました。

これまでに確認できた状況(聞き取り調査)

- ①同ほ場で連作したため玉ねぎの大きさが小さくなった。
- ②今年度は休作している。荒廃しないよう草刈等を行っている。



中庄 2011 番地の実証ほ場において山林化した農地の再生についての検討を行いました。土地管理者や東みよし町職員が参加し、ドリーム生産組合の朝山さんに、作物の作付状況や生育状況について確認しました。

これまでに確認できた状況(聞き取り調査)

- ①土地の土壌状況を考慮して作付する作物を変更して、蕎麦は土壌に適している。
- ②もともと農地だったところに比べて水はけが少し悪いように感じる。

